



【南魚沼市はこんなまち】

南魚沼市は、新潟県南部の魚沼盆地に位置します。関越自動車道や上越新幹線などの主要交通によるアクセスが大変便利で、スキー産業などの観光産業基盤が充実しています。

また、多世代がいきいき暮らし、活躍できる社会の実現に向けた地方創生総合戦略の事業として、国際大学、北里大学保健衛生専門学院などの高等教育機関と連携した学園都市の推進や、南魚沼版 CCRC の導入、グローバル I T パークの稼働、メディカルタウン構想など、さまざまな政策を進めています。



メディカルタウン構想の中核となる魚沼基幹病院

【南魚沼市のいいところ自慢】

【13の温泉】

南魚沼市には、ハツカ石温泉、大沢山温泉、丸山温泉、上野鉱泉、舞子温泉、樺野沢温泉、栃窪温泉、上の原高原温泉、河原沢鉱泉、六日町温泉、五十沢温泉、畔地温泉、浦佐温泉の13の温泉があります。

温泉の泉質や効能ばかりではなく、風情あるお風呂場からの景観、宿で味わう料理など、付加価値も納得できる温泉郷です。

体の疲れはもちろん、心の疲れも癒します。



国際大学



グローバル I T パーク南魚沼



六日町温泉
温泉源泉と自然環境に恵まれた国民保養温泉地

〔10のスキー場〕

石打丸山スキー場、石打花岡スキー場、Mt. グランビュースキー場、舞子スノーリゾート、上越国際スキー場、シャトー塩沢スキー場、越後新潟ムイカスノーリゾート、五日町スキー場、六日町八海山スキー場、八海山麓スキー場の個性豊かな10のスキー場があります。きっと、自分のスタイルに合うスキー場が見つかるはずです。



石打丸山スキー場



五日町スキー場

〔三国街道塩沢宿 牧之通り〕

江戸時代の塩沢宿を再現した通りで、^{がんぎ}雁木独特の景観がもつ昔懐かしい雰囲気^がに身を置くことができます。地域住民を中心に、「雪国の歴史と文化を生かすまちづくり」という思いにより創られた美しいまちなみは、都市景観大賞をはじめこれまで多くの賞を受賞しました。

美しいまちなみはもちろんのこと、おしゃれなカフェや多彩なイベントなど、見どころや楽しみ

どころ満載です。



〔浦佐毘沙門堂 裸押合大祭〕

かつては、正月3日（現在は3月3日）に行われた御開帳に、誰よりも早く毘沙門天を参拝しようと押し合う熱さと、年頭に除災招福を願う心から、次第に裸になる者が多くなったといいます。

現在もその心は受け継がれ、上半身裸の男衆が水行を行った後に、「さんよ、さんよ」の掛け声とともに押し合い、一段高い所に祀ってある毘沙門天を誰よりも早く、近くで参拝しようと押し合います。その様子は勇壮かつ迫力満点です。

現在は、市指定文化財であるとともに、国から「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選ばれています。

